

○令和4年度 札幌市の予算(歳出)

一般会計 11,616 億円 (対前年度比4.3%増)

障がい福祉関係予算 1092 億円 (対前年度比10%増)

※障害福祉サービスや障害児通所支援の利用増等による予算増

○令和4年度予算 主要事業【障がい福祉関係】

- 1 日常生活用具給付費【レベ】 522,808 千円
(前年度 505,102 千円)

障がい者(児)等の日常生活がより円滑に行われるための用具の給付。
令和4年度より、褥瘡防止マットを種目に追加。また、盲人用体重計及び体温計について、従来からの要件である「視覚障がい者のみの世帯及びこれに準ずる世帯」を撤廃。

- 2 障害福祉サービス事業所等感染症対策費 198,000 千円
(※令和3年度からの繰越予算含む) (前年度 157,000 千円)

障害福祉サービス事業所等に対し、感染拡大防止のためのかかり増し経費、及び多床室の個室化や簡易陰圧装置設置に係る費用を補助。
また、令和3年度からの繰越事業として、介護ロボット等の導入費用の補助を行う。
(なお、障害福祉サービス事業所等の従事者を対象とした予防的・定期的なPCR検査については、本事業とは別に、保健所予算にて実施。)

- 3 介護給付費・訓練等給付費 61,653,779 千円
(前年度 55,968,153 千円)

障がいのある方が自立した地域生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づいて提供する障害福祉サービスに係る給付費。

4 重度障がい者等就労支援費 【新規】

86,000 千円

(前年度 - 千円)

自営業等や民間企業で働く重度障がい者等を対象に、通勤時や職場等において重度訪問介護、同行援護、行動援護と同等の支援を実施。

※R4上半期モデル実施、10月頃本格実施予定。

○障がい者手帳所持者数の推移

	28年度	29年度	30年度	元年度	2 年度	札幌市 人口比
身体	83,564人 -0.6%	83,585人 0.0%	83,534人 -0.1%	83,780人 0.3%	83,098人 -0.8%	4.2%
療育	17,375人 4.3%	18,041人 3.8%	18,722人 3.8%	19,416人 3.7%	19,977人 2.9%	1.0%
精神	24,788人 4.5%	26,026人 5.0%	27,338人 5.0%	28,895人 5.7%	30,091人 4.1%	1.5%

上段:各年度末の手帳所持者数

下段:対前年度増加率